

富士山SDGsパートナー応援団参加申請書

富士宮市長 殿

組織名 ライグリッド株式会社

代表者 田中優輝

電話 080 - 5875 - 645

メール support@ligrid.jp

担当者 田中優輝

概 要	1. 自社・自団体の活動概要や活動実績
	サウナパラダイスでは、現在、関東・東海地方を中心に自然環境に配慮したアウトドア体験を提供することで、持続可能な地域づくりに貢献しています。 私たちは、以下の取り組みを通じて、SDGsの達成に向けた活動を推進しています。 ① 環境にやさしいサウナ体験の提供 自然と調和したテントサウナを活用し、化石燃料の使用を抑えたエコフレンドリーな運営を行っています。また、サウナ後の水風呂として地域の清流（川サウナ）を活用することで、水資源の無駄遣いを防ぎ、自然との共生を実現しています。 ② 地域経済の活性化と観光促進 地元のキャンプ場や宿泊施設と連携し、観光資源としてのテントサウナの普及を推進しています。これにより、地域の経済活性化に寄与するとともに、持続可能な観光モデルを構築しています。 ③ 健康促進とウェルビーイングの向上 サウナを通じて、心身のリフレッシュと健康促進をサポートしています。特に、アウトドア環境でのサウナ体験はストレス軽減やメンタルヘルスの向上にも寄与し、多くの方に健康的なライフスタイルを提供しています。 ④ 持続可能なビジネスモデルの構築（SDGs目標12） 運営においては、無駄なエネルギー消費を抑えつつ、適切な管理体制を整えることで持続可能な事業モデルを確立しています。また、施設のメンテナンスや運営には、地域の雇用創出にも貢献できる仕組みを採用しています。 今後も、地域社会と連携しながら、サウナを通じた持続可能なライフスタイルの普及に努めてまいります。
	2. 活動概要や活動実績が記載されたウェブサイトまたはPR資料等 ☐ （ ☐ のいずれかに✓を1つ）
	☒ ウェブサイトURL https://reserve.saunaparadise.jp/
	☐ 添付資料（ウェブサイトがない場合は会社案内や団体紹介等を申請書に添付してください）

概 要	3. パートナー団体への支援方法 当社は、川や自然環境を活かしたテントサウナ体験事業「サウナパラダイス」を展開しており、富士宮市においても自然との共生や地域観光の活性化に寄与する支援を行いたいと考えております。 具体的な支援方法としては、以下のような取り組みを予定しています： SDGs啓発イベント等への参加・出展 自然体験を通じた「持続可能な観光」「健康福祉（目標3）」の普及をテーマに、イベント参加やPR協力を行います。 パートナー団体へのSNS・Web等での情報発信支援 地域事業者・団体との連携時には、自社のWebメディアやSNS等を通じて、富士宮市の取り組みを広く周知します。 地域施設との連携によるサウナ体験提供や観光資源活用の共同企画 テントサウナをきっかけに地元食材、地元施設を巻き込む仕組みを企画し、地域連携モデルを共創するパートナーとして活動します。
	4. 応援団として制度に期待すること 「応援団」として本制度に期待するのは、以下のような行政と民間が協働できる場の創出です。 地域資源と民間団体のマッチング機会の提供 市が保有する観光資源・公共施設・遊休地などと、民間の活動をつなぐ情報プラットフォームや交流の場の定期的な開催 SDGs啓発イベントへの参加機会の案内とサポート 市民や観光客に向けた啓発イベントの中で、パートナー団体が活躍できる導線づくり 行政と民間が共同で発信する広報施策の設計 たとえば市の公式SNSや広報紙におけるパートナー紹介、取り組みの可視化により、参加意義や波及効果のある制度になることを期待します。

＜記載内容の確認及び同意事項＞ ※該当するすべての□に✓を入れてください。

- ☒ 申請書に記載の概要等について事実と相違がないことを誓約します。
- ☒ 申請者及び申請者の企業・団体等は、富士山SDGs推進パートナー応援団設置要領第3項第2号に規定されている要件に該当しないことを誓約します
- ☒ 登録情報及び取組内容について、富士宮市がウェブサイト等で公表することに同意します。